

【重要】2025.1. 24

緊急時（警報、学級閉鎖等）の下校について保護者の皆様へご協力をお願い

保護者の皆様

いつも本校教育にご協力いただきありがとうございます。

さて、寒さも一層厳しくなり、発熱等の症状が増えてきている中、保護者の皆様には子供たちの風邪予防にご協力ありがとうございます。

そのような中、今後も、本校においても感染症等により緊急な学級閉鎖等で下校（場合によっては給食前の下校）の連絡をすることが考えられます。

これまで、保護者の皆様から、お仕事の関係等もあり、急な連絡に困惑されたとお声もいただいています。

それについて、学級閉鎖や警報時の判断について、ご説明いたします。

学級閉鎖については、児童の登校後、欠席状況と登校児童の健康状態を確認し、学校医と教育委員会の判断により決定されます。若竹学級においても、青少年課より、感染症の拡大予防のため、お休みすることとなっております。

（※警報時においては、気象庁の発令により本校の対応措置（和歌山市小学校では地域の実態に応じて多少の差はございますが、教育委員会の指示のもと、概ね統一されております）に基づき決定されます

※風水害（警報発表）時等における措置について【更新版】参照）

したがって、学級閉鎖や警報時のご連絡は、本校の判断ではなく、教育委員会等の機関により決定されることをご理解いただきたいと思います。

そこで、保護者の皆様へお願いがあります。

以下のことをご家庭の責任のもと、必ず行ってほしいと思います。

- ・緊急時の連絡はぐるりんメールで配信いたします。ぐるりんメールの確認を随時行うようにしてください（「見ていなかった」との声もあります）
- ・お仕事等で留守の場合（事前に分からない場合）必ず電話を受け取れるようにする。（電話が繋がらず、お子様が家に帰れず、不安な中、学校で待機したということもあります。）

ご家庭で、上記のような緊急時、お仕事等で留守の場合どうすればよいかをお子様とよくご相談していただきたいと思います。

例えば、相談の上、緊急時のカギをお子様のランドセルに入れておき、一緒に練習する、近所のお友達、上級生の家で留守番できるようにお願いし、お子様にも伝えておく。等。それでもお仕事等でご都合がつかない場合、必ず、事前に担任に相談の連絡をください。

「児童（特に低学年）が家に帰った時に留守で、そのまま玄関で保護者の帰りを待っていた」等のことがあると、お子様の安全にもかかわることとなります。

このようなことがないよう、ご家庭でご理解とご協力をお願いいたします。